

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 3 区分

【発行日】平成 27 年 8 月 13 日 (2015.8.13)

【公表番号】特表 2014-524955 (P2014-524955A)

【公表日】平成 26 年 9 月 25 日 (2014.9.25)

【年通号数】公開・登録公報 2014-052

【出願番号】特願 2014-519250 (P2014-519250)

【国際特許分類】

C 0 9 C 1/36 (2006.01)

C 0 1 G 23/00 (2006.01)

C 0 9 D 201/00 (2006.01)

C 0 9 D 7/12 (2006.01)

【F I】

C 0 9 C 1/36

C 0 1 G 23/00 C

C 0 9 D 201/00

C 0 9 D 7/12

【手続補正書】

【提出日】平成 27 年 6 月 23 日 (2015.6.23)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

複合無機チタン酸塩顔料において、

4 重量 % 以下の着色金属イオンおよびそれらの電荷均衡化イオンの負荷と、

約 0.3 ~ 約 5 μm の平均粒径と、

を有する、複合無機チタン酸塩顔料。

【請求項 2】

請求項 1 に記載の顔料において、

約 1 ~ 約 5 μm の平均粒径を有する、顔料。

【請求項 3】

請求項 2 に記載の顔料において、

約 2 % 以下の着色金属イオンおよびそれらの電荷均衡化イオンの負荷を有する、顔料。

【請求項 4】

請求項 3 に記載の顔料において、

約 1 % 以下の着色金属イオンおよびそれらの電荷均衡化イオンの負荷を有する、顔料。

【請求項 5】

請求項 2 に記載の顔料において、

約 1 ~ 約 3 μm の平均粒径を有する、顔料。

【請求項 6】

請求項 5 に記載の顔料において、

C . I . ピグメントブラウン 24、C . I . ピグメントブラウン 37、C . I . ピグメントブラウン 40、C . I . ピグメントブラウン 45、C . I . ピグメントイエロー 53、C . I . ピグメントイエロー 161、C . I . ピグメントイエロー 162、C . I . ピグメントイエロー 163、C . I . ピグメントイエロー 164、C . I . ピグメントイエ

ロー 189、C.I.ピグメントブラック 12、C.I.ピグメントブラック 24、およびこれらの組み合わせから選択される顔料に基づく、顔料。

【請求項 7】

赤外反射率が高い塗料組成物において、
塗料ビヒクル中に、有効量の請求項 1 に記載の顔料を含む、塗料組成物。

【請求項 8】

赤外反射率が高い塗料組成物において、
塗料ビヒクル中に、有効量の請求項 3 に記載の顔料を含む、塗料組成物。

【請求項 9】

赤外反射率が高い塗料組成物において、
塗料ビヒクル中に、有効量の請求項 5 に記載の顔料を含む、塗料組成物。

【請求項 10】

請求項 7 に記載の塗料組成物において、
他の顔料を実質的に含まない、塗料組成物。

【請求項 11】

請求項 7 に記載の塗料組成物において、
他の TiO_2 由来顔料を実質的に含まない、塗料組成物。

【請求項 12】

表面に視覚的な色および高い IR 反射率を与える方法において、
前記表面を、請求項 7 に記載の塗料組成物でコーティングするステップを含む、方法。

【請求項 13】

表面に視覚的な色および高い IR 反射率を与える方法において、
前記表面を、請求項 8 に記載の塗料組成物でコーティングするステップを含む、方法。

【請求項 14】

表面に視覚的な色および高い IR 反射率を与える方法において、
前記表面を、請求項 9 に記載の塗料組成物でコーティングするステップを含む、方法。

【請求項 15】

プラスチック組成物において、
プラスチック基材と、
有効量の請求項 3 に記載の顔料と、
を含む、組成物。

【請求項 16】

プラスチック組成物において、
プラスチック基材と、
有効量の請求項 5 に記載の顔料と、
を含む、組成物。

【請求項 17】

組成物において、
コンクリート、セラミック、およびガラスエナメルから選択された基材と、
有効量の請求項 3 に記載の顔料と、
を含む、組成物。